

【研究シーズテーマ】

既存ストックを活用した環境配慮型の 持続可能な建築・都市空間の創出

 環境学部 建築デザイン学科 教授 **南雲 要輔**

Keyword
既存ストック／サステナビリティ／都市空間


【研究シーズの概要】

新築建築がゼロカーボン化に向かう一方で、すでに建てられた膨大な既存建築の性能改善が求められています。老朽化により利便性が低下し、維持管理が難しくなった既存資産を再評価・適切に活用することで、これからの環境社会にふさわしいサステナブルな施設運用が可能になります。さらに、自然環境を活かした地域活性化を促し、将来に向けて持続可能な建築・都市空間を提案します。



上：閉館した公共施設を活用したまちづくりの提案
右：築40年を超える既存病棟を使用しながら
現代的な環境性能へ改良した事例



【新規性・独自性・従来研究(技術)と比べての優位性】

- BIMを協働の場として活用することで、生産性と建築性能の向上、そして情報の分かりやすい開示を可能にします。
- 既存ストックを活用することは、解体して新築する場合と比べて、経済的・環境的な優位性があります。
- 既存建築を使用しながら増改築を行うことで、運営上のメリットが高まります。

【産業界での展開・用途】

- 人口減少や高齢化などの課題を抱える地方自治体に対するまちづくりの提案
- 公共施設・教育施設・産業施設等の跡地における既存施設の有効活用に関する提案
- 保存対象建築を含む既存施設の評価と環境性能向上に向けた提案

連絡・問合せ先

広島工業大学 研究支援機構 〒731-5193 広島市佐伯区三宅2-1-1
 (事務窓口：研究・地域連携支援部) TEL:082-921-4222 FAX:082-921-8963
 URL <https://www.it-hiroshima.ac.jp/for-research/office/> E-mail kyo-kiko@it-hiroshima.ac.jp